

## 2

## 3年間の実践内容

### ◆中・高連携学習指導研究委員会の3年間の活動内容

委員会は中・高の多数の学校にわたる組織であることから、委員が一堂に会して研究討議をする機会は、年間3回としました。この3回を有意義なものにするため、毎年、第1回の委員会で教科別にその年度の研究内容を決め、各委員はそれに沿った研究をまとめて第2、3回の会合に持ち寄り、中・高連携の必要性、現状の問題点、更には今後の指導の在り方について議論しました。また、各年とも第2、3回には、中・高の教員が相互に授業を参観することにより、学習方法の違いを理解し、研究すべき内容を明確にしました。

委員会での議論に並行して、教材作成委員会では、平成9年度には中・高での学習の違いを前提としたつなぎ教材の「サクシード」、平成10年度には指導法の工夫をまとめた「サクシードⅡ」を発行しました。

先進県における中・高連携の成果や、連携を進めていく上での問題点等を学ぶため平成9年度には、岡山県への視察を行い、平成10年度には、和歌山県への視察を実施しました。

さらに、平成10年度には、生徒や保護者、学識経験者や一般の方々から広く意見を求めるために、公開シンポジウム「夢に向かって学び・生きる」を実施しました。平成11年度には、公開フォーラム「見つけよう、学ぶ楽しさ・学ぶ喜び」を実施し、中学生、高校生、大学生を交え、学ぶ意義を考える内容で活発な意見交換が行われました。

### ◆年間スケジュール

#### ●平成10年度のスケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地区 学習指導 研究委員会 (47名程度)			第1回 委員会 趣旨説明				第2回 委員会 授業公開 分科会		第3回 委員会 授業公開 分科会			
教材作成 委員会 (各地区・各教科 より中高各1名)		平成9年度版の サクシード活用	第1回 委員会 素案確認	視察 報告			第2回 委員会 最終案提出		校正	完成	配布	
他県視察 (中高から代表者各1名)				視察								
公開 シンポジウム					公開 シンポジウム							